

新庁舎建設に向けた 「基本理念・基本方針」「必要な機能」等の検討

令和元年9月11日（水）江戸川区新庁舎建設基本構想・基本計画策定委員会

事務局報告

新庁舎に関連する検討組織（概要）

検討組織	開催状況(2019)	検討項目等
<p>船堀駅周辺地区計画協議会 <構成> 船堀駅周辺に土地・建物をお持ちの方、町会長、自治会長等</p>	<p>3月1日 6月28日 次回:10月予定</p>	<p><u>船堀駅周辺の特性を生かした活力ある街を実現するため、必要な検討を行う</u></p>
<p>船堀四丁目まちづくり勉強会 <対象者> 船堀四丁目2・3・6街区に土地・建物をお持ちの権利者</p>	<p>第1回4月27日 第2回6月9日 第3回9月7日</p>	<p><u>船堀四丁目2・3・6街区のまちづくりに伴い、街区内に権利をお持ちの方を対象として以下の検討を行う</u> ・まちの将来像の共有 ・まちづくり手法 ・権利者の資金計画や権利関係の調整 など</p>
<p>新庁舎建設基本構想・基本計画策定委員会 <構成> ・学識経験者 ・区議会 ・町会自治会 ・産業 ・区民 ・区職員</p>	<p>第1回3月27日 第2回6月3日 第3回7月1日 第4回7月22日 第5回9月11日</p>	<p><u>新庁舎建設基本構想・基本計画の策定に向けた検討及び協議を行う</u> 【主な検討項目】 ① 新庁舎整備の必要性 ⑤ 事業費・財源 ② 基本理念・基本方針 ⑥ 事業手法 ③ 位置・建設規模 ⑦ スケジュール 等 ④ 建設計画</p>
<p>江戸川区議会 新庁舎建設等検討特別委員会 <構成> 区議会議員12名</p>	<p>5月24日設置 6月10日 7月10日 8月5日 次回:9月17日</p>	<p>調査項目 (1) <u>新庁舎の建設に関する事項</u> (2) 現庁舎跡地の利活用に関する事項 (3) 公共施設のあり方に関する事項</p>

船堀四丁目まちづくり勉強会の開催概要

■第3回（令和元年9月7日（土））

〈参加者〉 30件

〈主な内容〉

- ・ 第2回まちづくり勉強会や個別相談会での、主な意見と回答
- ・ まちづくりコンサルタントの紹介
- ・ 新庁舎建設基本構想・基本計画策定委員会の検討状況の報告
- ・ 今後のスケジュール



〈主な意見〉

- ・ 賑わい創出も大事だが、住民の意向が反映されるまちづくりを望む
- ・ まちづくりコンサルタントには、合意形成の過程や苦労した話の紹介を望むとともに、今回の検討に合った「他地区の事例」を教えてほしい

江戸川区議会 新庁舎建設等検討特別委員会の開催概要

■令和元年 8 月 5 日（月）

市川市役所 「新第 2 庁舎」視察

（市川市南八幡2丁目20番2号）

～市川市役所 新庁舎の整備事業～

- ・市川市の新庁舎は、現在の本庁舎（平成29年6月より解体）の場所に「新第1庁舎」、南八幡に「新第2庁舎」を建設
- ・現在は、平成29年4月に完成した「新第2庁舎」に本庁舎機能を一部移転し、仮本庁舎として使用中
- ・令和2年7月に「新第1庁舎」が完成する予定

「新第2庁舎」の建築概要

- ・規模：地上5階 ・敷地面積：約4,522㎡
- ・延床面積：約11,326㎡
- ・構造：鉄骨造（一部鉄筋コンクリート造）、免震構造

視察の内容

- ・新庁舎整備事業に関する説明
- ・議場、窓口スペース、免震装置の視察



新庁舎の位置図（出所：市川市資料）



新第2庁舎の外観（出所：市川市HP）

■ 策定委員会のスケジュールについて

まちづくりの進捗を「基本構想・基本計画」に反映し、より具体的なものとするためのスケジュール変更に関する報告

■ 「基本理念・基本方針」と「必要な機能」

前回挙げた意見を踏まえた内容の確認

■ 庁内調査結果の報告

庁内で行った執務空間等に係る調査（5/24～6/14実施）及び、1日の来庁者数や、来庁目的に係る調査（7/29～8/2実施）の結果報告

1 - (1) 策定委員会の流れ (当初の予定)

1. 新庁舎建設に向けた
検討の背景

(これまでの経緯)

← 第1回(3/27)

2. 他事例 (浦安市)
の視察

(他自治体の新庁舎を視察して
今後の検討に活用)

← 第2回(6/3)

3. 新庁舎の理念・方針

(新庁舎検討の“骨格”“拠り所”
となる理念・方針を検討)

第3回(7/1)

← 第4回(7/22)

第5回(9/11)

4. 新庁舎に必要な機能と規模

(理念・方針に基づき機能や
規模を具体的に検討)

← 第4回(7/22)
第5回(9/11)

第6回

5. 施設計画

(建物・駐車場等の計画や窓口・部署等を
どう配置するか検討)

← 第6回
第7回

6. 建設コストと財源、事業手法、
スケジュール

(コストや財源を整理し、
事業の進め方について検討)

← 第7回

7. 「基本構想・基本計画 (案)」の確認、まとめ

← 第8回

※検討内容や開催回数は、進捗によって変更する場合があります。

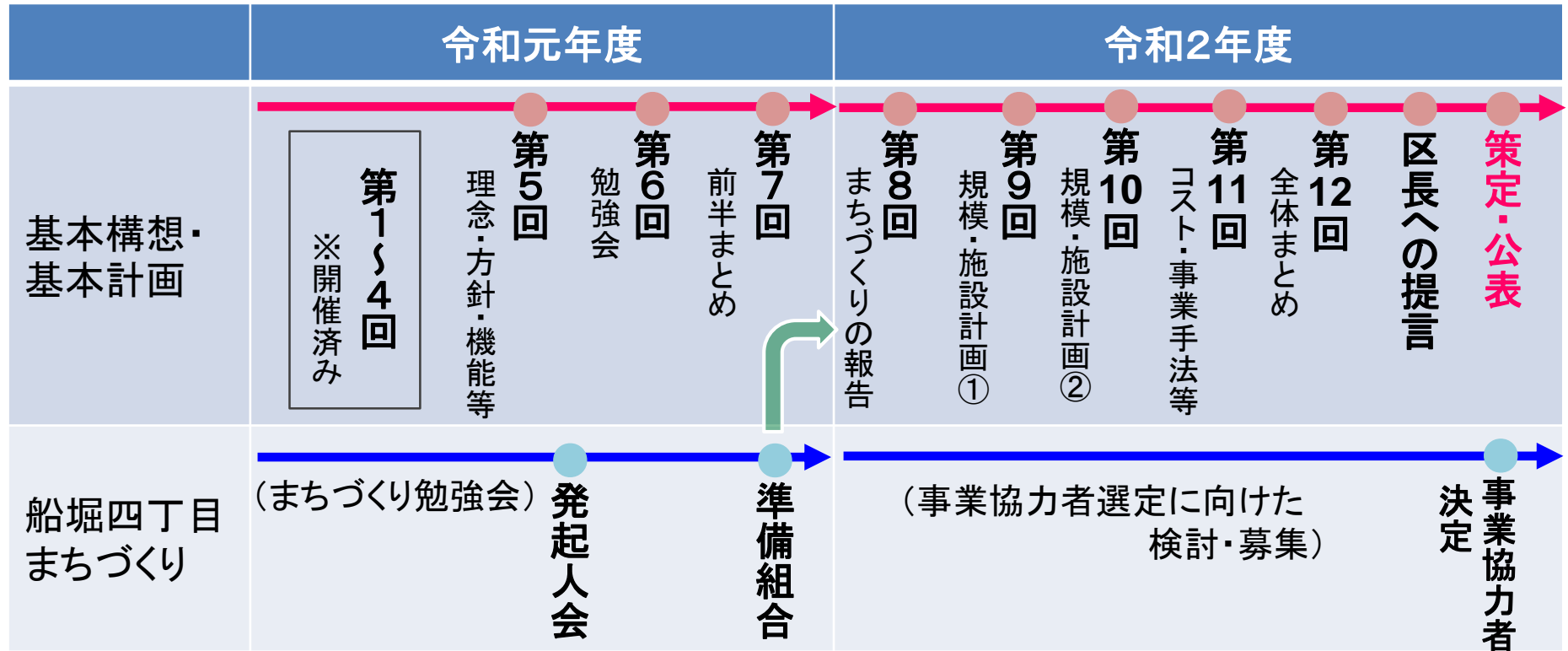
今回

1 - (2) 策定委員会の流れ（スケジュールの変更）

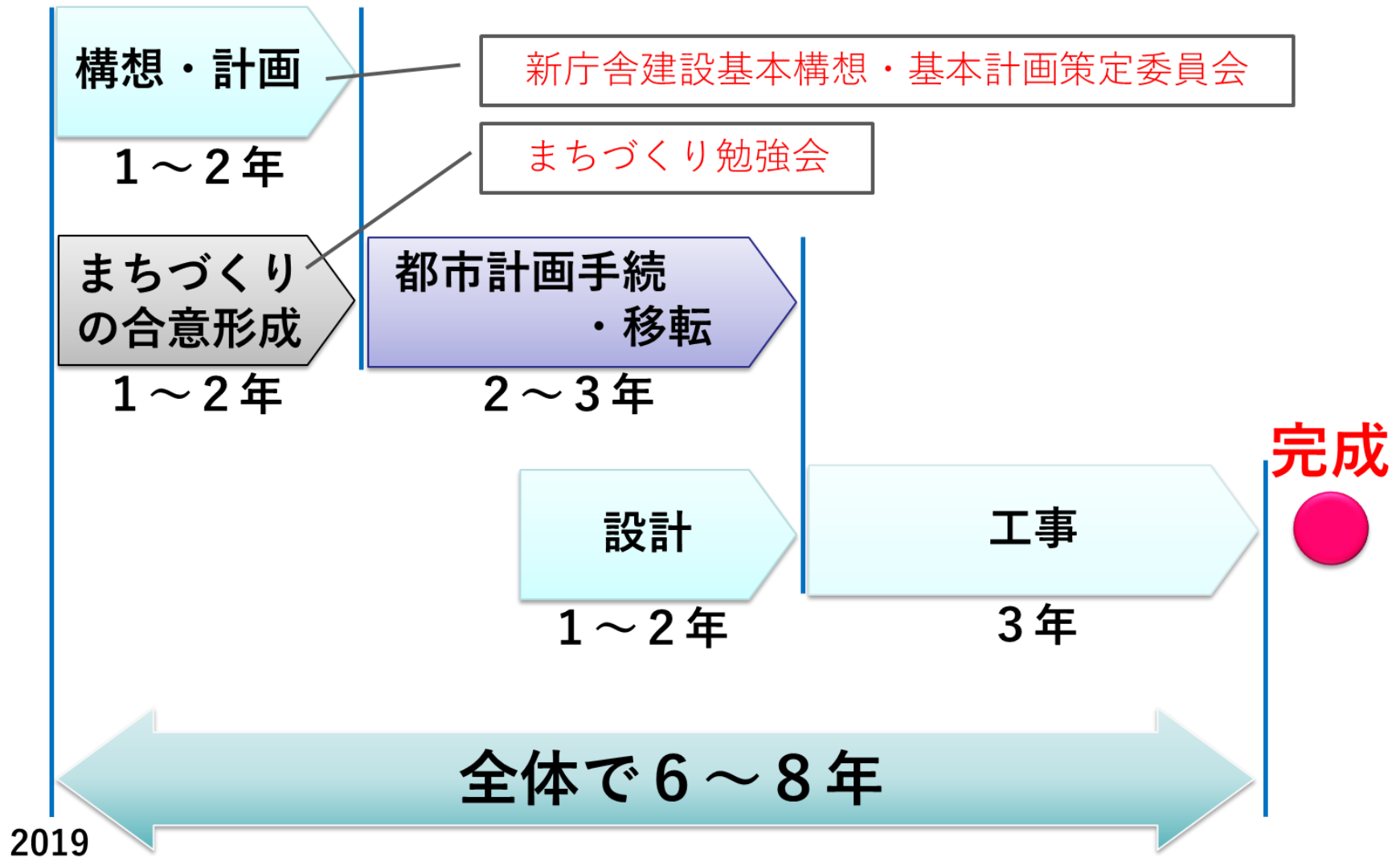
《当初の予定》 令和元年度内に、「新庁舎建設基本構想・基本計画」を策定

《状況の変化》 新庁舎建設予定地を含む「船堀四丁目2・3・6街区のまちづくり」に関して、権利者との調整が進む

《スケジュールの変更》 今後進むまちづくりの進捗を、「新庁舎建設基本構想・基本計画」に反映させ、より具体的なものとするため、スケジュールを変更する



1 - (3) 全体スケジュール



2 - (1) 「基本理念・基本方針（案）」 「必要な機能」 前回挙がった意見を踏まえた修正案

基本理念（案）	基本方針（案）
<p>“災害対応の拠点”として 70万区民を守る、 たくましい庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○どんな災害時にも機能し得る庁舎 ○水害から区民を守り、確実な情報を発信できる庁舎 ○大地震後も行政機能を維持できる、十分な耐震性を有する庁舎 ○復旧・復興の司令塔となる庁舎
<p>“協働・交流の拠点”として 開かれ、シビックプライドを 高めていくような庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○区民の誇りとなり、集う庁舎 ○協働の拠点として開かれ、幅広い世代 ○親しみやすい緑の空間が存在し、居心 ○区の歴史・文化を継承し、時代とともに発展して ○周辺のまちづくりと連動し、まちのグレードを高める庁舎
<p>“区民サービスの拠点” として、誰にでも優しい庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○案内サインやバリアフリーが最大限に充実し、誰もが利用しやすい庁舎 ○行政手続きがスムーズに行える庁舎 ○アクセスしやすく、身近に感じる庁舎 ○職場環境が整い、より良い区民サービスの拠点となる庁舎
<p>“日本一のエコタウン” 実現に向け、 環境の最先端を歩む庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○周辺環境に調和し、緑豊かな庁舎 ○地球環境に配慮された優しい庁舎 ○環境性能が高く、その取組みを発信する庁舎
<p>“健全財政”を貫きつつ、 将来変化にも 柔軟に対応できる庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○建設から維持管理まで、長期的な財政負担に配慮した庁舎 ○ライフサイクルコストの低減を意識した庁舎 ○人口のピークや社会情勢の変化を見据えながら、使い方を工夫できる庁舎

『水害だけでなく地震に関する項目があると良い』という意見を踏まえ追加

2 - (1) 「基本理念・基本方針（案）」 「必要な機能」 前回挙がった意見を踏まえた修正案

基本理念（案）	基本方針（案）
<p>“災害対応の拠点”として 70万区民を守る、 たくましい庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○どんな災害時にも機能し得る庁舎 ○水害から区民を守り、確実な情報を発信できる庁舎 ○大地震後も行政機能を維持できる、迅速な復旧・復興の司令塔となる庁舎 <div data-bbox="1286 294 1893 489" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>『子どもからお年寄りまで、 世代間交流の場となると良い』 という意見を踏まえ追加</p> </div>
<p>“協働・交流の拠点”として 開かれ、シビックプライドを 高めていくような庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○区民の誇りとなり、集う庁舎 ○協働の拠点として開かれ、幅広い世代が交流するなど、賑わいを生む庁舎 ○親しみやすい緑の空間が存在し、居心地の良い庁舎 ○区の歴史・文化を継承し、時代とともに発展していく庁舎 ○周辺のまちづくりと連動し、まちのグレードを高める庁舎
<p>“区民サービスの拠点” として、誰にでも優しい庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○案内サインやバリアフリーが最大限に配慮された庁舎 ○行政手続きがスムーズな庁舎 ○アクセスしやすく、見やすい庁舎 ○職場環境が整い、働きやすい庁舎 <div data-bbox="1000 793 1935 972" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>『周辺市街地やまちづくりを意識した 庁舎建設が必要』という意見を踏まえ追加</p> </div>
<p>“日本一のエコタウン” 実現に向け、 環境の最先端を歩む庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○周辺環境に調和し、緑豊かな庁舎 ○地球環境に配慮された優しい庁舎 ○環境性能が高く、その取組みを発信する庁舎
<p>“健全財政”を貫きつつ、 将来変化にも 柔軟に対応できる庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○建設から維持管理まで、長期的な財政負担に配慮した庁舎 ○ライフサイクルコストの低減を意識した庁舎 ○人口のピークや社会情勢の変化を見据えながら、使い方を工夫できる庁舎

2 - (1) 「基本理念・基本方針（案）」 「必要な機能」 前回挙げた意見を踏まえた修正案

基本理念（案）	基本方針（案）
<p>“災害対応の拠点”として 70万区民を守る、 たくましい庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○どんな災害時にも機能し得る庁舎 ○水害から区民を守り、確実な情報を発信できる庁舎 ○大地震後も行政機能を維持できる、十分な耐震性を有する庁舎 ○復旧・復興の司令塔となる庁舎
<p>“協働・交流の拠点”として、 開かれ、交流が盛んな庁舎 高めていく</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○多世代が集う庁舎 ○多世代の交流が促され、幅広い世代が交流するなど、賑わいを生む庁舎 ○多世代の交流の場が存在し、居心地の良い庁舎 ○多世代の交流が承れ、時代とともに発展していく庁舎 ○周辺のまちづくりと連動し、まちのグレードを高める庁舎
<p>“区民サービスの拠点” として、誰にでも優しい庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○案内サインやバリアフリーが最大限に充実し、誰もが利用しやすい庁舎 ○行政手続きがスムーズに行える庁舎 ○アクセスしやすく、身近に感じる庁舎 ○職場環境が整い、より良い区民サービスの拠点となる庁舎
<p>“日本一のエコタウン” 実現に向け、 環境の最先端を歩む庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○周辺環境に調和し、緑豊かな庁舎 ○地球環境に配慮された優しい庁舎 ○環境性能が高く、その取組みを発信する庁舎
<p>“健全財政”を貫きつつ、 将来変化にも 柔軟に対応できる庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○建設から維持管理まで、 ○ライフサイクルコストの低減 ○人口のピークや社会情勢

『駐車スペースの確保』という意見を踏まえアクセスの視点を追加

『環境面に関する取組みについて、情報発信の工夫が必要』という意見を踏まえ追加

2 - (1) 「基本理念・基本方針（案）」 「必要な機能」 前回挙げた意見を踏まえた修正案

基本理念（案）	機能を検討する上での考え方（案）	具体的な機能例
<p>“災害対応の拠点”として 70万区民を守る、 たくましい庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○大規模な災害が発生した場合でも機能し得る設備、構造を備える ○復旧・復興の拠点となるよう、災害時に備え情報発信機能や設備、物品面などを充実させていく 	<p>災害対策本部、免震構造、 浸水対策、バックアップ機能、 災害対応スペース、備蓄倉庫 など</p>
<p>“協働・交流の拠点”として 開かれ、シビックプライドを 高めていくような庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○来庁者が憩える空間や、まちの広場として活用し、整備を検討し、周辺地域と庁舎の結びつきを強化していく ○団体や区民と行政とを繋ぐ、協働拠点として、周辺施設との連携に配慮する ○区政情報や区の魅力を発信できるスペースを確保していく 	<p>『災害時には、きめ細やかな情報提供が必要』 という意見を踏まえ追加</p>
<p>“区民サービスの拠点” として、誰にでも優しい庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○わかりやすく、スムーズに手続きが行え、安心して相談できる空間・設備を導入し、ユニバーサルデザインを徹底していく ○来庁者の動線に配慮し、適正規模の駐輪・駐車場を設けていく ○効率的かつ機能的な執務環境を整えていく ○開かれた議会を目指していく 	<p>ワンストップ窓口、総合案内、 ユニバーサルデザインへの配慮 (サイン、バリアフリー、キッズスペースなど)、行政サービスの連携(国・都)、駐輪・駐車場、効率的な執務環境(ペーパーレス等)、会議室、議会機能 など</p>
<p>“日本一のエコタウン” 実現に向け、 環境の最先端を歩む庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○継続的な維持管理に配慮し、自然環境と調和した緑ある空間を検討していく ○費用対効果に配慮しながら、省エネルギーや再生可能エネルギーを活用していく ○あらゆるツールを活用し、環境の取組みを発信していく 	<p>緑のある空間、発電機能、 省エネルギー機器 など</p>
<p>“健全財政”を貫きつつ、 将来変化にも 柔軟に対応できる庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○財政負担に配慮しながら、ライフサイクルコスト縮減に資する設備を備えていく ○行政需要や社会情勢の変化に対応した耐久性・柔軟性・可変性を備えた建物としていく ○保守・点検が容易に行える設備配置にしていく 	<p>長寿命化に資する建築構造、 柔軟性のあるスペース など</p>

2 - (1) 「基本理念・基本方針（案）」 「必要な機能」 前回挙げた意見を踏まえた修正案

基本理念（案）	機能を検討する上での考え方（案）	具体的な機能例
<p>“災害対応の拠点”として 70万区民を守る、 たくましい庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○大規模な災害が発生した場合でも機能し得る設備、構造を備える ○復旧・復興の拠点となるよう、災害時に備え情報発信機能や設備、物品面などを充実させていく 	<p>災害対策本部、免震構造、 浸水対策、バックアップ機能、 災害対応スペース、備蓄倉庫 など</p>
<p>“協働・交流の拠点”として 開かれ、シビックプライドを 高めていくような庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○来庁者が憩える空間や、まちの広場として活用できる空間の整備を検討し、周辺地域と庁舎の結びつきに配慮する ○団体や区民と行政とを繋ぐ、協働拠点の整備を検討するとともに、周辺施設との連携に配慮する ○区政情報や区の魅力を発信できるスペースを検討していく 	<p>外観デザイン、広場空間、 区民協働スペース、 情報発信スペース、カフェ、 コンビニ など</p>
<p>“区民サービスの拠点” として、誰にでも優しい庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○わかりやすく、スムーズに手続きが行え、安心して相談できる空間・設備を導入し、ユニバーサルデザインを徹底し、来庁者の動線に配慮し、適正規模の駐輪場、駐車場を設ける <p>『緑化は管理のしやすさに配慮すべき』という意見を踏まえ追加</p>	<p>基本方針に追加した「周辺施設との連携やまちづくりに貢献する庁舎」という内容を受けて追加</p>
<p>“日本一のエコタウン” 実現に向け、 環境の最先端を歩む庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○継続的な維持管理に配慮し、自然環境と調和した緑ある空間を検討していく ○費用対効果に配慮しながら、省エネルギーや再生可能エネルギーを活用していく ○あらゆるツールを活用し、環境の取組みを発信していく 	<p>緑のある空間、発電機能、 省エネルギー機器 など</p>
<p>“健全財政”を貫きつつ、 将来変化にも 柔軟に対応できる庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○財政負担に配慮し、省コストで維持管理できる設備を採択する ○行政需要や将来の変化に対応可能な柔軟性を備える ○保守・点検が容易に行える設備配置にしている <p>基本方針に追加した「環境性能が高く、その取組みを発信する庁舎」という内容を受けて追加</p>	<p>省コストで維持管理できる建築構造、 省コストで維持管理できるスペース など</p>

2 - (1) 「基本理念・基本方針（案）」 「必要な機能」 前回挙げた意見を踏まえた修正案

基本理念（案）	機能を検討する上での考え方（案）	具体的な機能例
<p>“災害対応の拠点”として 70万区民を守る、 たくましい庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○大規模な災害が発生した場合でも機能し得る設備、構造を備える ○復旧・復興の拠点となるよう、災害時に備え情報発信機能や設備、物品面などを充実させていく 	<p>災害対策本部、免震構造、 浸水対策、バックアップ機能、 災害対応スペース、備蓄倉庫 など</p>
<p>“協働・交流の拠点”として 開かれ、シビックプライドを 高めていくような庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○来庁者が憩える空間や、まちの広場として活用できる空間の整備を検討し、周辺地域と庁舎の結びつきに配慮する ○団体や区民と行政とを繋ぐ、協働拠点の整備を検討するとともに、周辺施設との連携に配慮する ○区政情報や区の魅力を発信できるスペースを検討していく 	<p>外観デザイン、広場空間、 区民協働スペース、 情報発信スペース、カフェ、 コンビニ など</p>
<p>“区民サービスの拠点” として、誰にでも優しい庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○わかりやすく、スムーズに手続きが行え、安心して相談できる空間・設備を導入し、ユニバーサルデザインを徹底していく ○来庁者の動線に配慮し、適正規模の駐輪・駐車場を設けていく ○効率的かつ機能的な執務環境を整えていく ○開かれた議会を目指していく 	<p>ワンストップ窓口、総合案内、 ユニバーサルデザインへの配慮 (サイン、バリアフリー、キッズスペースな ど)、行政サービスの連携(国・ 都)、駐輪・駐車場、効率的な執 務環境(ペーパーレス等)、会議室、 議会機能 など</p>
<p>“ 基本方針に追加した「社会情勢の変化」という キーワードを受けて追加</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○自然環境と調和した緑ある空間を ○エネルギーや再生可能エネルギー ○の取組みを発信していく 	<p>緑のある空間、発電機能、 省エネルギー機器 など</p>
<p>“健全財政”を貫きつつ、 将来変化にも 柔軟に対応できる庁舎</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○財政負担に配慮しながら、ライフサイクルコスト縮減に資する設備を備えていく ○行政需要や社会情勢の変化に対応した耐久性・柔軟性・可変性を備えた建物としていく ○保守・点検が容易に行える設備配置にしていく 	<p>長寿命化に資する建築構造、 柔軟性のあるスペース など</p>

2 - (2) 基本理念・基本方針等の検討に係る区民意見

【開始日】 令和元年7月11日(木)

【応募方法】 区ホームページの応募フォームを使って送信

【受付状況】 15件(9月10日現在)

【主な意見】

■ 新庁舎に求める機能、あり方など

- ・ 全国の自治体の手本となる庁舎を
- ・ 水と緑豊かな空間を
- ・ 東京で最も進んだバリアフリーを備える庁舎であってほしい
- ・ 人口減少や高齢化も念頭に入れるべき。華美なものはいらない
- ・ 十分な駐車場の規模を
- ・ 技術進展により庁舎規模は抑えられるはず
- ・ 個人情報保護に配慮した窓口を。執務室のセキュリティ強化を
- ・ 乳幼児健診も新庁舎で済ませられるようにしてほしい など

■ その他

- ・ 移転には賛成だが、住宅地であるため、騒音などが不安
- ・ 新庁舎建設よりも、待機児童解消に予算を使ってほしい など

3 - (1) 庁内調査結果の報告 (5/24~6/14実施)

■ 職員数 ⇒ 2,153人

(対象) 本庁舎、第二庁舎、第三庁舎、分庁舎、江戸川保健所

特別職	部長級	課長級	係長級	主任・係員	非常勤・臨時他	合計
4人	17人	59人	399人	1,339人	335人	2,153人

■ 通勤手段

【質問】① 現庁舎への通勤手段

【回答】

② 新庁舎(船堀)へ移転した後の通勤手段
(現状の交通体系で回答)

通勤手段	①現庁舎	②新庁舎
徒歩	123	95
自転車	702	499
バス	※1 1,332	549
車	9	4
電車	—	1,081
合計	※2 2,166	※2 2,228

※1 鉄道利用(新小岩駅利用)を含む。

※2 近隣施設に入る区関連組織も含む。

⇒新庁舎に移転すると最寄駅(船堀駅)が
近くなるため、電車の利用が増加し、
自転車やバスの利用減少が見込まれる。

(この結果を踏まえ、駐輪場の規模等を検討する)

3 - (1) 庁内調査結果の報告 (5/24~6/14実施)

■ 保有する車、バイク、自転車の台数

庁用車：132台 / 庁用バイク：42台 / 庁用自転車：153台

■ 庁用車の駐車場所

庁用車132台は、いずれも本庁舎から徒歩圏内に駐車場所があるが、複数箇所に分散してしまっている

■ 会議室の利用状況

会議・打合せが多数行われているが、実際には会議室が足りず、グリーンパレスや区議会の委員会室が利用されている

- ・ 週に一回程度行う定例的な会議71回のうち、14回が上記に該当 (約2割)
(年換算：3,408回のうち672回)
- ・ 月に一回程度行う定例的な会議26回のうち、11回が上記に該当 (約4割)
(年換算：312回のうち132回)

⇒この結果を踏まえ、新庁舎での会議室のあり方を検討していく

3 - (1) 庁内調査結果の報告 (5/24~6/14実施)

■ 大量の事務を処理するにあたり、**庁内の会議室を長期間使用**

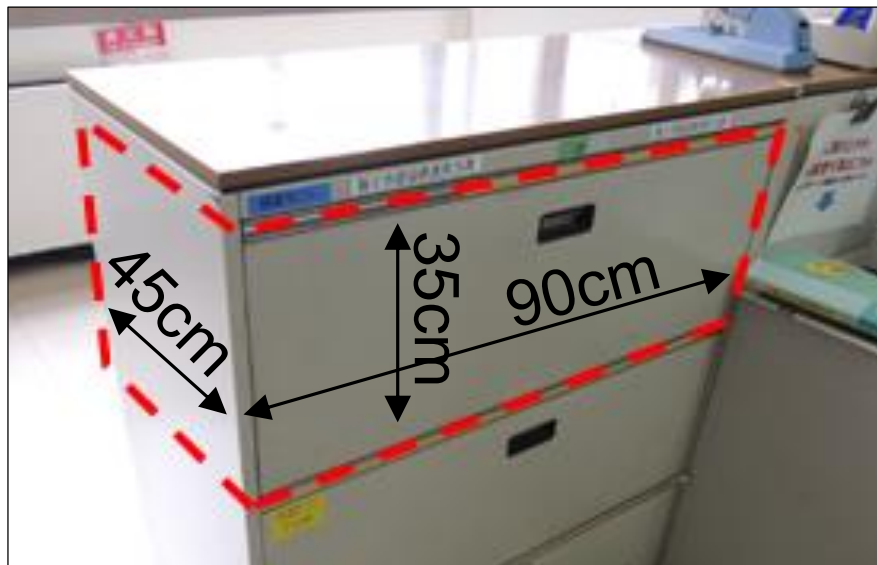
主な用途例	使用している会議室	使用期間
予算・決算事務	501・502・503・504会議室	5月～6月、9月～翌年2月
住民税の申告受付等	501・502・503会議室	2月～3月
税の賦課事務	501・502・503会議室	12月～翌年4月
都営住宅・区営住宅募集	調停委員会室	5、8、11月、翌年2月
保育園入園調整事務	201・501・502・503会議室	12月～翌年3月
児童手当等発送事務	202・503会議室	5月～10月
選挙事務・期日前投票	501・502・504会議室	選挙実施時

⇒ この間、会議室が打合せ・会議スペースとして使用できない

3 - (1) 庁内調査結果の報告 (5/24~6/14実施)

■ 文書等の保管状況

① 執務室に保管する文書量



※キャビネット 1段を 1個と換算

9,315個

② 執務室以外で保管する文書量



文書保存箱

12,109箱

※この他、庁舎外の文書庫も活用している。

⇒ **文書等が執務室以外（会議室など）にも多く保管されている（上記②）。**
文書量は年々増えていく

区民利用の観点から課題・改善が望まれる点 (機能・スペース)

【狭い、数が足りない等】

- ・ 受付・相談窓口スペース
- ・ 関連部署の分散配置
- ・ 待合スペース
- ・ 多目的スペース
- ・ 応接・打合せスペース
- ・ 情報提供スペース など

【利便性、サービス向上・強化等】

- ・ 窓口での機密情報やプライバシーの保護
- ・ コピー機、ATMの設置
- ・ コンビニ、喫茶スペースの設置
- ・ エレベーターの適切な数の設置
- ・ 親子来庁者への対応 (キッズスペース設置など) など

執務を行う上で課題・改善が望まれる点 (機能・スペース)

【狭い、数が足りない等】

- ・ 執務、作業スペース、会議室
- ・ 関連部署の分散配置
- ・ 保管庫、倉庫
- ・ 休憩スペース
- ・ 食堂
- ・ 更衣室 など

【利便性、サービス向上・強化等】

- ・ 窓口での機密情報やプライバシーの保護
- ・ 空調の個別対応
- ・ 会議でのペーパーレス化 (LAN回線整備)
- ・ 夜間、休日におけるセキュリティの強化
- ・ 簡易スタジオ
(記者会見、撮影など多目的に利用)

など

《区民の手続きの観点から》 部署間の関係性

■ 転入・転出の場合

- ① 出生・転入届 (区民課戸籍住民係)
- ② 住民票の写しの交付 (区民課戸籍住民係)
- ③ 乳児養育手当の申請 (区民課庶務係)
- ④ 子ども医療費助成・児童手当の申請 (児童女性課)
- ⑤ 保育園の申請 (保育課)
- ⑥ 就学手続き (学務課)
- ⑦ 健診・予防接種の手続き (健康サポートセンター)

<関係性の高い部署>

- ・区民課(生振)
- ・児童女性課(子家)
- ・保育課(子家)
- ・学務課(教育)
- ・健康サポートセンター(健康)



■ 要介護者がいる世帯の転入の場合

- ① 転入届、住民票の写しの交付 (区民課戸籍住民係)
- ② 介護保険の相談 (介護保険課)

- ・区民課(生振)
- ・介護保険課(福祉)



3 - (1) 庁内調査結果の報告 (5/24~6/14実施)

《職員や業者の動線から》 部署間の関係性

■ 災害対応時に密接な連携が必要なため



＜関係性の高い部署＞

区長室、防災危機管理課(危管)、広報課(経企)、
計画調整課・保全課(土木)

■ 建築確認申請に係る各種手続きをするため



都市計画課・建築指導課・住宅課(都開)、
施設管理課・街路橋梁課(土木)



区民・職員・業者の動線から、部署間の関係性を分析し、
今後の「施設計画」の検討に活用

3 - (2) 来庁者数調査結果の報告 (7/29~8/2実施)

《調査対象》 本庁舎、第二、第三、分庁舎、江戸川保健所、各事務所、その他本庁舎機能

※下表の値は各事務所の来庁者数を除く

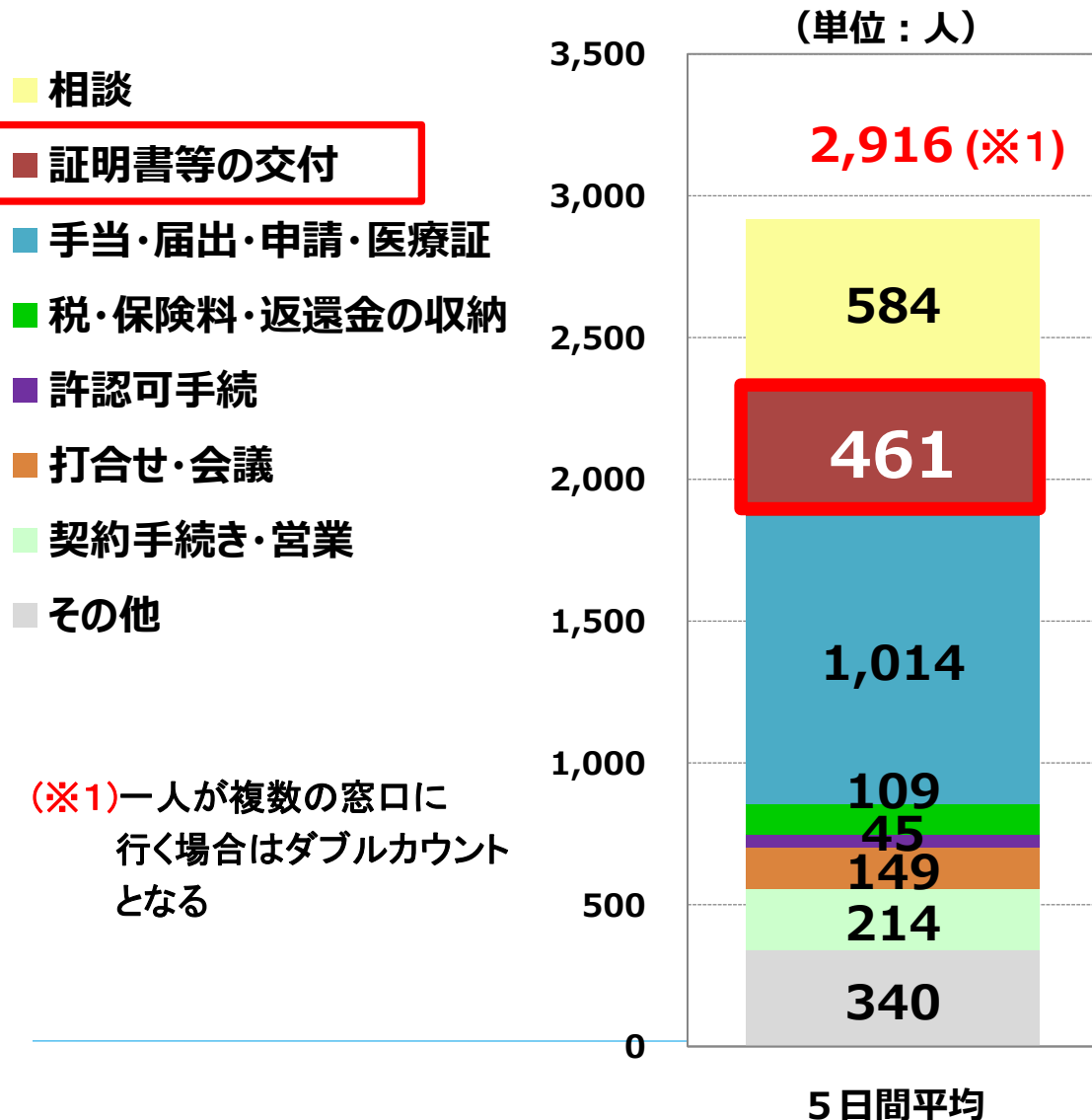
＜ 目的別の来庁者数結果 ＞ (人数)

	7/29(月)	7/30(火)	7/31(水)	8/1(木)	8/2(金)	5日間 平均
相談	669	553	467	595	638	584
証明書等の交付	617	451	408	400	427	461
手当・届出・申請・医療証	1,195	967	923	989	997	1,014
税・保険料・返還金の収納	127	82	116	111	108	109
許認可手続	56	55	39	37	40	45
打合せ・会議	127	169	161	140	146	149
契約手続き・営業 (業者関係)	222	227	186	213	225	214
その他	352	233	218	413	483	340
合 計	3,365	2,737	2,518	2,898	3,064	2,916

※赤枠部分の詳細は次ページ以降に記載。

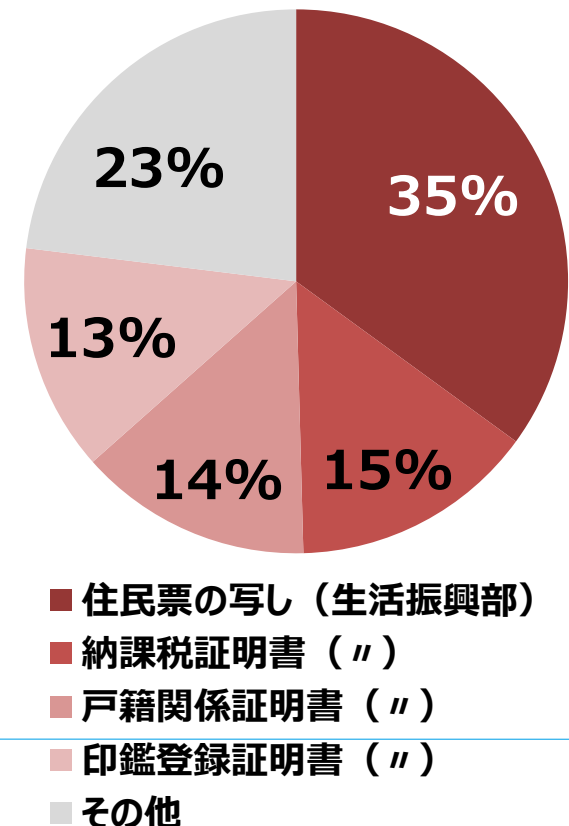
3 - (2) 来庁者数調査結果の報告 (7/29~8/2実施)

7/29(月)~8/2(金)の来庁者数と来庁目的



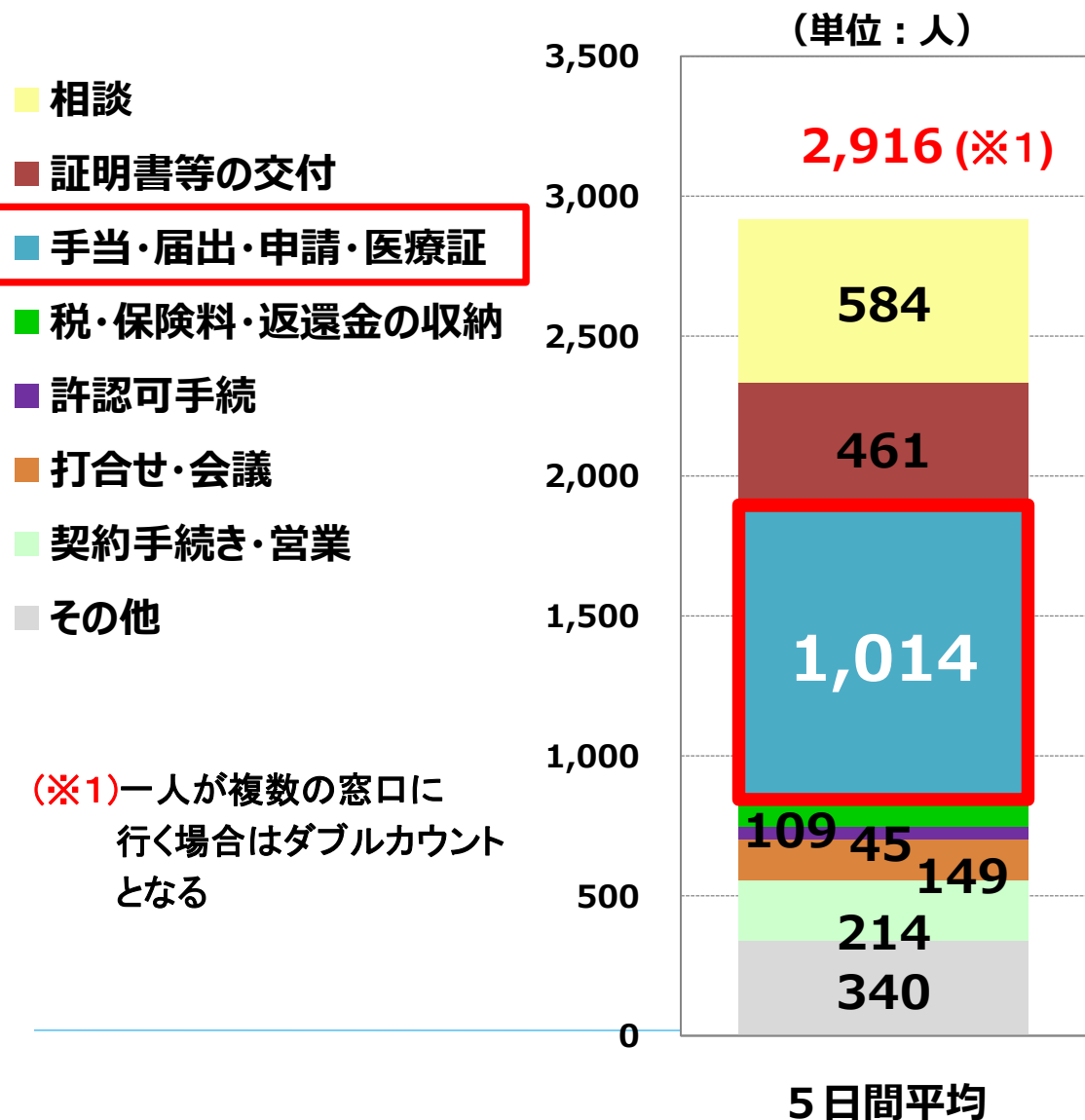
(※2)
「証明書等の交付 1,081件」の内訳
(5日間の平均)

(※2)一人が複数の手続きを行う場合もあり、
左の棒グラフの数値(461)とは一致しない



3 - (2) 来庁者数調査結果の報告 (7/29~8/2実施)

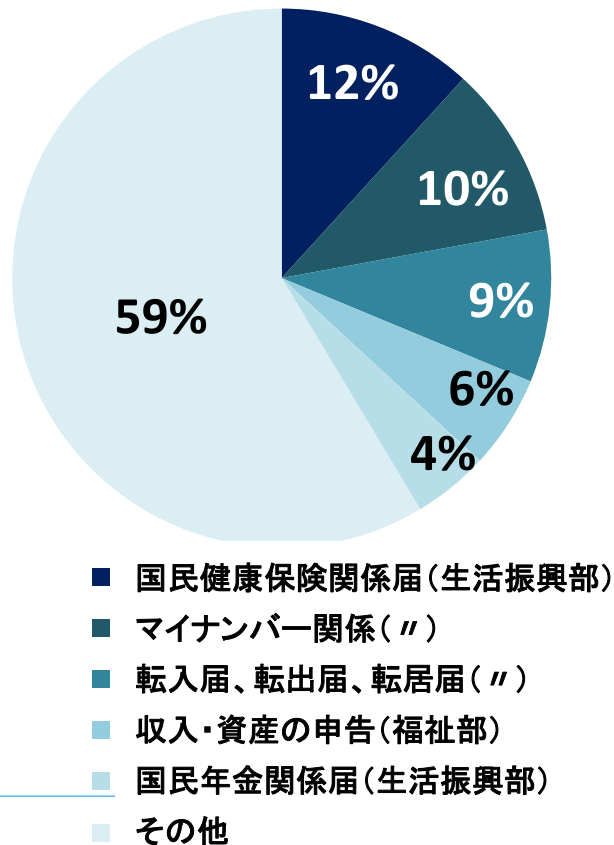
7/29(月)~8/2(金)の来庁者数と来庁目的



(※1)一人が複数の窓口に行く場合はダブルカウントとなる

(※2) 「手当・届出・申請・医療証1,198件」の内訳
(5日間の平均)

(※2)一人が複数の手続きを行う場合もあり、
左の棒グラフの数値(1,014)とは一致しない

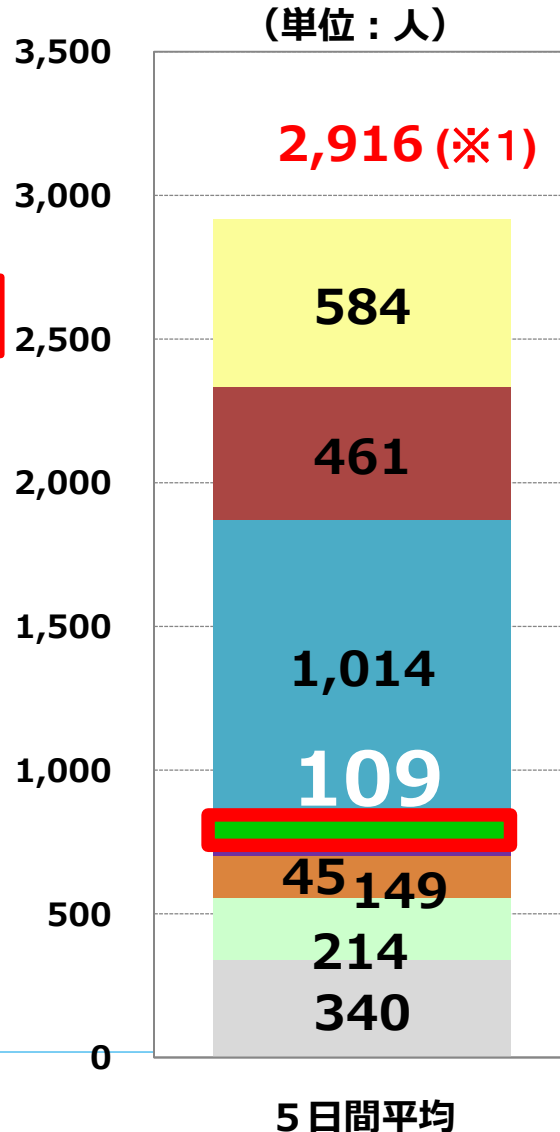


3 - (2) 来庁者数調査結果の報告 (7/29~8/2実施)

7/29(月)~8/2(金)の来庁者数と来庁目的

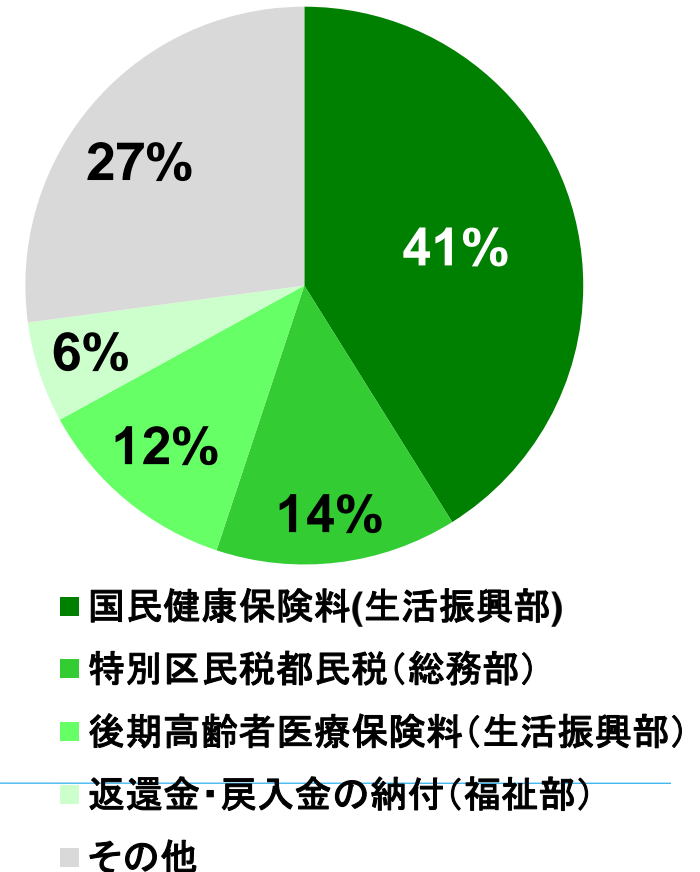
- 相談
- 証明書等の交付
- 手当・届出・申請・医療証
- **税・保険料・返還金の収納**
- 許認可手続
- 打合せ・会議
- 契約手続き・営業
- その他

(※1)一人が複数の窓口に行く場合はダブルカウントとなる



(※2) 「税・保険料・返還金の収納 116件」の内訳 (5日間の平均)

(※2)一人が複数の手続きを行う場合もあり、左の棒グラフの数値(109)とは一致しない



4 庁内調査の結果から明らかになった課題・事実

区民・業者目線

- 受付・相談スペースの不足
- 待合スペースの不足
- 打合せスペース不足
- 関連部署の分散配置
- 個人情報への配慮が低い窓口
- エレベーター数の不足
- 親子来庁への対応が不十分 等

職員目線

- 会議室、倉庫の不足
- 大量の文書を保管
- 関連部署の分散配置
- 個人情報への配慮が低い窓口
- 庁用車駐車場の分散配置
- 休憩スペース、更衣室等が狭い
- 夜間・休日のセキュリティ強化 等

区役所に訪れる目的

- 「証明書等の交付」に訪れる来庁者461件（一日平均）のうちおよそ半数は、マイナンバーカードによるコンビニ交付が可能な、住民票の写し、印鑑登録証明書が占める
- 一日全体の来庁者のうち約27%は、対面で行われる「相談」「許認可手続」「打合せ・会議」が占める

➤ 基本理念「“区民サービスの拠点”として、誰にでも優しい庁舎」に関連する

4 庁内調査の結果から明らかになった課題・事実

➤ 基本理念「“区民サービスの拠点”として、誰にでも優しい庁舎」に関連する

基本理念（案） “ <u>区民サービスの拠点</u> ” として、 <u>誰にでも優しい庁舎</u>	基本方針（案）
	○案内サインやバリアフリーが最大限に充実し、 <u>誰もが利用しやすい庁舎</u> ○ <u>行政手続きがスムーズに行える庁舎</u> ○アクセスしやすく、身近に感じる庁舎 ○ <u>職場環境が整い、より良い区民サービスの拠点となる庁舎</u>
	機能を検討する上での考え方（案）
	○ <u>わかりやすく、スムーズに手続きが行え、安心して相談できる空間・設備を導入し、ユニバーサルデザインを徹底していく</u> ○ <u>来庁者の動線に配慮し、適正規模の駐輪・駐車場を設けていく</u> ○ <u>効率的かつ機能的な執務環境を整えていく</u> ○開かれた議会を目指していく



◎庁内調査結果を踏まえ、「基本理念」「基本方針」「機能を検討する上での考え方」について、再度、策定委員会で確認する

5 策定委員会における今後の検討項目

■ 規模

手順1 : 新庁舎に入る機能を整理し、その職員数を算出する

手順2 : 職員数を基に規模を算出し、敷地条件も整理する

(例示)	現状	総務省基準	他自治体の平均を基に算出
延床面積	22,000㎡(※)	…, …㎡	…, …㎡

(※) 本庁舎、第二庁舎、第三庁舎、分庁舎、江戸川保健所の面積の合計

手順3 : 付加機能や駐輪・駐車場を含んだ全体の規模を算出する

■ 施設計画

…施設や機能配置の考え方、区民・業者の動線に配慮した部署配置の考え方を整理する

■ コスト、財源

…施設整備に係るコストを仮算出し、用いる財源について整理する

■ 事業手法

…公共直接施工方式や民間資金を活用したPFI方式などを比較し、考え方を整理する